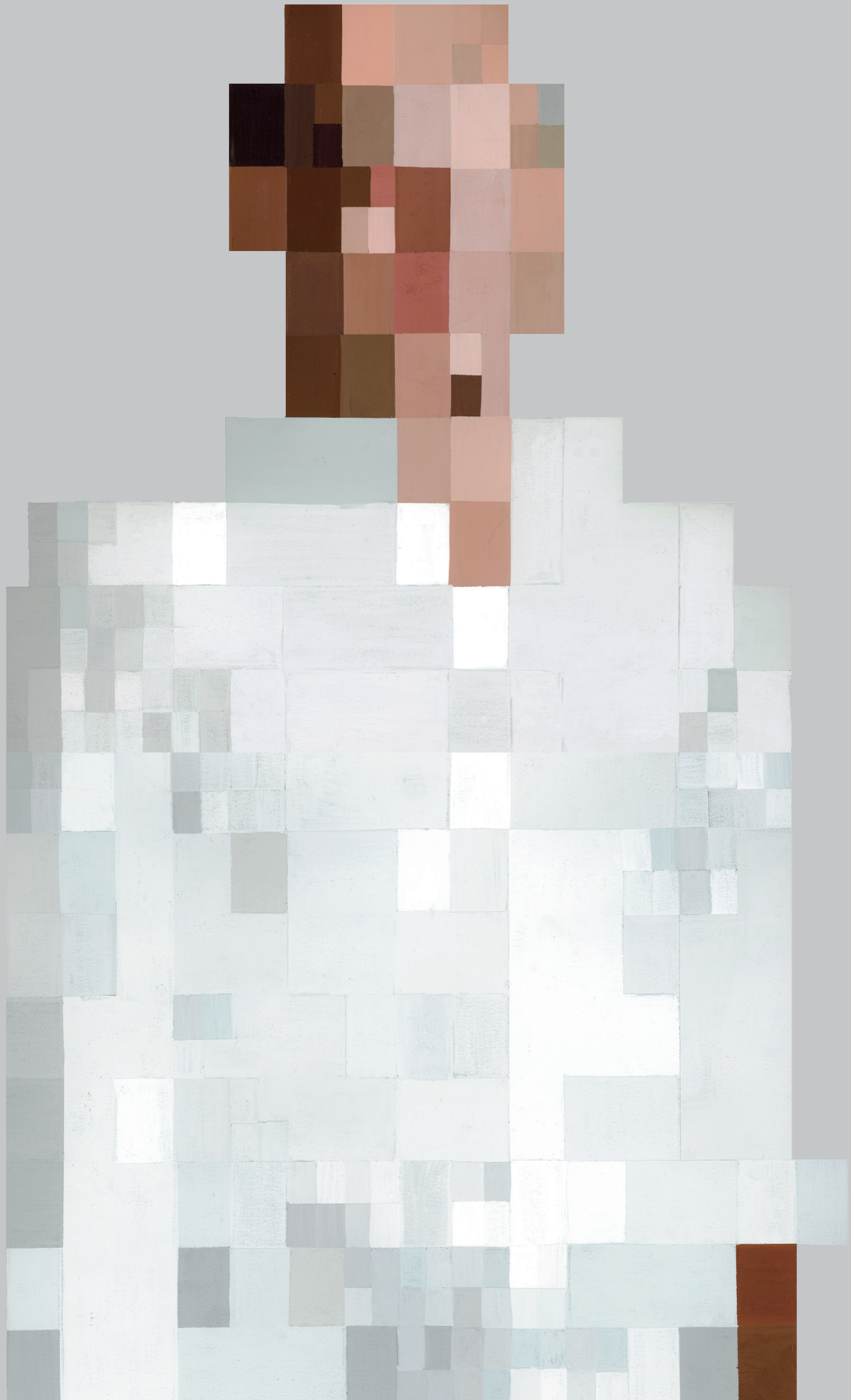
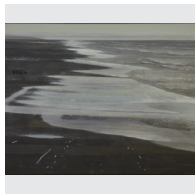


金沢美術工芸大学教員研究発表展2020 美大のしごと

金沢21世紀美術館 ギャラリーB(地下1階) 2021.1.19_{Tue}-1.31_{Sun}

10:00-18:00 最終日17:00閉場 会期中無休/入場無料





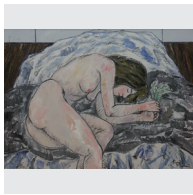
1



2



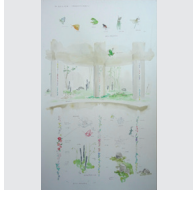
3



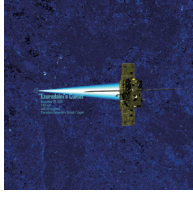
4



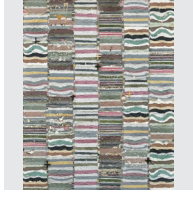
5



6



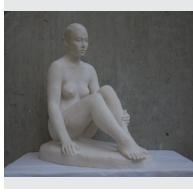
7



8



9



10



11



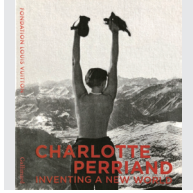
12



13



14



15



16



17



18



19



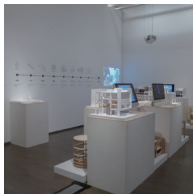
20



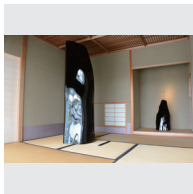
21



22



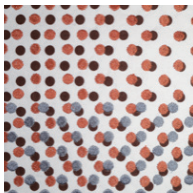
23



24



25



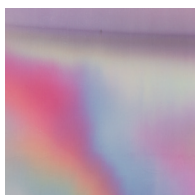
26



27



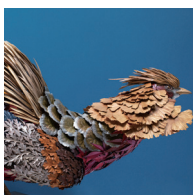
28



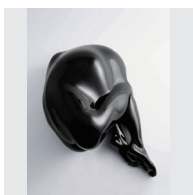
29



30



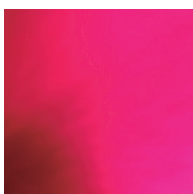
31



32



33



34

金沢美術工芸大学 教員研究発表展 2020 美大のしごと

会場 金沢21世紀美術館 ギャラリーB(地下1階)

会期 令和3年1月19日(火)~1月31日(日)

時間 10:00 ~ 18:00

(入場は閉場の30分前まで/最終日17:00閉場)

会期中無休/入場無料

マスク着用・検温・手指の消毒・ソーシャルディスタンス等、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。なお、開催状況が変更になる場合があります。ご来場前に本学ホームページにてご確認くださいませようお願いします。

ごあいさつ

金沢美術工芸大学は1946年11月、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展、地域文化と産業の振興に寄与することを目的として開学しました。2023年度には、更なる飛躍を期して新キャンパスへ移転します。

本学は、開学以来、美術、工芸、デザインの「教育」と「研究」に努めるとともに、地域に根ざし、市民に開かれた大学をめざしてきました。その活動の一環として、教員研究発表展を開催し、教育者であり、同時に優れた美術家、工芸家、デザイナー、そして研究者である教員の研鑽の成果を広く社会に公開しています。

こうした趣旨の展覧会は1993年度に初めて行われ、1998年度以降は毎年の開催となり、今日に至っています。教員研究発表展は、本学の「教育」と「研究」の在り方を深く理解していただく貴重な機会です。また、本学が「社会貢献」という、もう一つの大切な役割を果たすための出会いの場でもあります。

展覧会をご覧いただくことが、新たな共同研究や連携事業のきっかけとなり、より一層社会から求められる大学となることを期待しています。

ここに、あらためて金沢市民の皆様の長年にわたるご支援とご理解に深く感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

金沢美術工芸大学 学長 山崎 剛

1.松崎十朗(日本画)/2.荒木恵信(日本画)/3.石崎誠和(日本画)/4.三浦賢治(油画)/5.大森啓(油画)/6.高橋治希(油画)/7.鈴木浩之(油画)/8.岩崎純(油画)/9.武田雄介(油画)/10.石田陽介(彫刻)/11.土井宏二(彫刻)/12.浜田周(彫刻)/13.芝山昌也(彫刻)/14.神谷佳男(芸術学)/15.菊池裕子(芸術学)/16.工藤俊之(視覚デザイン)/17.寺井剛敏(視覚デザイン)/18.鈴木康雄(視覚デザイン)/19.坂野徹(視覚デザイン)/20.下浜臨太郎(視覚デザイン)/21.浅野隆・河崎圭吾(製品デザイン)/22.安島諭・根来貴成(製品デザイン)/23.角谷修・鏑隆弘・畠野裕司・北村賢哉・西本耕喜(環境デザイン)/24.田中信行(工芸)/25.原智(工芸)/26.大高亨(工芸)/27.池田晶一(工芸)/28.足立真実(工芸)/29.加賀城健(工芸)/30.宮永春香(工芸)/31.水代達史(工芸)/32.青木千絵(工芸)/33.村山祐子(ファッションデザイン)/34.よしだぎょうこ(美術工芸研究所)

会場:金沢21世紀美術館

〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1

金沢21世紀美術館ウェブサイト:<https://www.kanazawa21.jp>

お問合せ:金沢美術工芸大学 076-262-3531 (代表)

金沢美術工芸大学ウェブサイト:<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp>

企画推進:金沢美術工芸大学教育研究センター

主催:金沢美術工芸大学

共催:金沢市